

第39回山口県中学校バドミントン選手権大会連絡事項

1 組合せについて

【団体戦】

- ①春季県体の成績をもとに、第4シードまで順位決定戦の結果通りにシードする。
- ②上記の4シード以外は、同一支部を左右のブロックに分ける。
- ③1回戦から同一支部が対戦しないこと。
- ④準々決勝で春季県体と同一カードの対抗をさける。

【個人戦】

- ①春季県体の成績をもとに、第4シードまで順位決定戦の結果通りにシードする。
- ②上記の4シード以外は、同一校を左右のブロックに分ける。
- ③単複のエントリーやパートナーの変わったものは過去の実績をもとに考える。

2 試合の進め方について

- ・1日目の8：30より、監督者会議を行い、詳細についてはその場で連絡します。ただし、会議には監督以外は出席できませんので、ご注意ください。
- ・1日目は団体戦と個人戦の一部を行います。
- ・2日目の個人戦は、男子ダブルスはベスト16から、それ以外の種目はベスト32から行います。
- ・団体戦、個人戦ともにすべて正規ルールで行います。
- ・団体戦の初回戦は今年に限り、2回戦以降と同様2本とった時点で終了とします。
- ・組み合わせとタイムテーブルを同封しますので、ご確認ください。
なお、タイムテーブルについては当日の試合の進行状況に合わせて、変更していきます。
- ・選手移動の関係等で開会式に参加できない場合は、事前にご連絡ください。

3 ルールについて

- ・平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程によって行います。
ただし、時間の関係で11点での60秒のインターバルは、団体戦の準決勝、決勝、3位決定戦および個人戦の準々決勝、準決勝、決勝、3位決定戦、5位決定戦のみで採用します。
60秒インターバルの間は選手はコートから離れることはできません。
- ・団体戦ではベンチの横にコーチング席を設けます。個人戦ではコーチング席のみを設けます。
- ・ゲーム中、シャトルがインプレーでないときのアドバイスは可能ですが、必ずコーチング席に座って行ってください。また、2Fギャラリー等からのアドバイスは禁止です。
- ・団体戦のベンチは移動しません。団体戦・個人戦ともコーチング席は移動します。
- ・給水は、インターバル間のみとし、スクイズボトルまたはペットボトルを使用してください。

4 監督と引率者、外部指導者(コーチ)のベンチ(コーチング席)入りについて

- ・原則として、出場校の教員が監督・引率を行います。ただし、県中体連に登録している外部指導者は引率並びにベンチ(コーチング席)に座ることが可能です。その場合、他の出場校の監督に、監督依頼を行ってください。ただし、外部指導者は、監督会議に出席できません。
- ・監督、マネージャーまたは外部指導者(コーチ)、選手は、本大会が山口県の中学校生徒を基盤とした学校教育活動下での大会であることを認識し、その歴史的な意義や品位を保つために、服装等を整えるとともに、大会運営に協力してください。

※公認審判員規定では、次のようになっています。(長ズボンとなっています)

- ・コーチは、マッチ(試合)にふさわしい服装で臨む事
シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止する。尚、その適否判断は大会レフェリーに委ねる。
- ・コーチは、許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ(試合)中、コートそばに立ってはいけません。
- ・コーチがプレーヤーの注意をそらしたり、プレーを混乱させるようなことはあってはならない。

※また、バドミントン競技規則大会運営規定では、「平成 25 年度 5 月 11 日以降の全ての大会においてモバイル機器使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止する」となりましたので、ご注意ください。

5 ベンチ（コーチング席）入り枠の拡大について（平成 20 年度県専門委員長会議決定事項）

○団体戦と重複出場の場合

⇒個人戦にマネージャー（申込みに記載された者）もベンチ入り可能にする。

○個人戦のみの出場の場合

⇒同一校の教員または生徒（監督者会議で希望し、承認された者）もベンチ入り可能にする。

・個人戦でのベンチ（コーチング席）入りは、以下の 3 パターンです。

どちらにも対応

①監督

外部指導者（コーチ）

団体戦と重複する場合

②監督

マネージャー（同一校の教員または生徒）

個人戦のみの場合

③監督

ベンチ入り希望者（同一校の教員または生徒）

【注】

○ベンチ（コーチング席）入りをする外部指導者（コーチ）は、1 校・1 チーム 1 名とし、他校のコーチを兼務することは認められません。また、他中学校の校長・教職員にはその資格がありません。

○ベンチ（コーチング席）入りをするマネージャーは、1 校・1 チーム 1 名とします。また、申込書に記入された者としてします。

○ベンチ（コーチング席）入り希望者は、1 校・1 チーム 1 名とし、同一校の教員または生徒とします。許可申請書は採用せず、監督者会議で承認します。ただし、外部指導者（コーチ）やマネージャーがいる場合は、希望できません。

6 参加料について（県中体連）

・選手 1 人につき、500 円を当日受付で支払ってください。団体は登録人数分を支払ってください。登録人数には、生徒のマネージャーを含みません。

7 シャトルについて

・シャトルは持ち寄りとしてします。団体 1 チームにつき 10 球、個人 1 人につき 1 球を受け付け時に本部に提出してください。

・今大会の使用球は、「エアロセンサ 700 (ヨネックス株式会社)」(2 番)です。

8 選手・監督・マネージャー・コーチ変更について

・団体戦登録選手・監督・マネージャー・コーチで、申し込み後変更がある場合は、変更届を監督会議の前に本部に提出してください。口頭での申し込みは受け付けません。

・個人戦については選手変更を認めませんので棄権となります。

9 審判について

・敗者主審を基本とします。その日の第 1 試合は中体連山口支部のバドミントン部員が行います。

・線審は高体連山防地区のバドミントン部員と中体連山口支部のバドミントン部員が行います。

・めくりは全試合、中体連山口支部のバドミントン部員が行います。

10 その他

・昨年度優勝校は優勝杯を、個人戦の優勝者はトロフィー を当日返還してください。

【昨年度優勝】	男子団体 柳井中	男子単 篠原(高千帆)	男子複 永田・浅井(柳井)
	女子団体 柳井中	女子単 金廣(柳井)	女子複 松本・勝谷(末武)

・規定通りのゼッケンを必ずつけてください。(縦 20cm、横 30cm)

・空調は日中の 3 時間だけかかります。各校、熱中症対策を充分にしておいてください。

・中国大会の参加資格は、男女とも団体戦の 2 位まで、個人戦は単複 3 位までです。個人戦は第 3 代表決定戦を行います。中国大会には必ず参加してください。

・全国大会開催地枠の関係で団体戦は 3 位決定戦を、個人戦は 5 位決定戦を行うこととなります。個人戦の 5 位決定戦は改めて抽選はせず、トーナメントの山のおりの組合せで行います。

・中国大会出場が決まりましたら閉会式時に出場校の顧問の方に 30 分程度の連絡会があります。

※例年、中国大会参加料(1 人 2000 円)は専門委員長が決定後ただちに徴収しています。

連絡会の時に回収をしたいと考えておりますので、できる限り用意をしておいてください。

各中学校バドミントン部顧問様